

【連結決算の概要 2017年度 第2四半期】

1. 企業集団の状況

○連結子会社数 22社（前期末から増減なし）

- ・ガス事業 : 東邦ガス、水島ガス、東邦ガス・カスタマーサービス
- ・工事及び器具 : 東邦ガス、水島ガス、東邦ガステクノ
- ・LPG・その他エネルギー : 東邦ガス、水島ガス、東邦液化ガス、東液カスタマーサービス、東液供給センター、東栄、ワセ田ガス
- ・その他 : 東邦ガス(LNG受託加工等)、東邦不動産(不動産の管理、賃貸等)、東邦ガスエンジニアリング(設備の設計、施工等)、東邦ガスリビング(住宅設備機器の販売等)、東邦ガス情報システム(情報処理サービス等)、東邦総合サービス(車両、設備機器のリース等)、東邦冷熱(LNG冷熱の販売等)、Toho Gas Australia Pty Ltd(豪州における天然ガスの開発等)等

○持分法適用会社 1社（前期末から増減なし）

- ・MEET Europe Natural Gas, Lda.

2. 取付メーター数・ガス販売量

(単位:千件、百万m³:45MJ/m³)

	2017第2Q	2016第2Q	増減	増減率	摘 要
都市ガス取付メーター数	2,447	2,419	28	1.2%	
家庭用	280	269	11	4.3%	春先の気温が前年に比べ低かった影響などによる増加
工業用	1,196	1,193	3	0.2%	需要開発を進めたことなどにより増加
商業用他	271	266	5	1.8%	需要開発を進めたことなどにより増加
業務用	1,467	1,459	8	0.5%	
他ガス事業者向け	131	122	9	6.7%	卸先への販売量増
ガス販売量計	1,878	1,850	28	1.5%	
<参考>平均気温(°C)	22.9	23.4	△ 0.5	-	

	2017第2Q	2016第2Q	増減	増減率	摘 要
LPG取付メーター数(千件)	366	360	6	1.6%	
(配達受託件数含む)	484	475	9	1.8%	
LPG販売量 (千t)	208	198	10	5.2%	

3. 売上高・営業利益

(単位:億円、単位未満切捨て)

	2017第2Q	2016第2Q	増減	増減率	摘 要
ガス	1,324	1,239	85	6.9%	ガス販売量の増加、売上単価の上昇など
工事及び器具	160	161	△ 0	△ 0.2%	
LPG・その他エネルギー	332	283	49	17.4%	LPG販売量の増加、売上単価の上昇など
その他	160	174	△ 13	△ 8.0%	
調整額	△ 80	△ 86	6	-	
連結売上高	1,898	1,770	127	7.2%	
連単倍率	1.21	1.20	0.01	-	
ガス	75	152	△ 77	△ 50.5%	
工事及び器具	0	1	△ 0	△ 47.7%	
LPG・その他エネルギー	0	10	△ 9	△ 93.6%	CP価格の上昇など
その他	9	8	1	12.7%	
調整額	6	6	△ 0	-	
連結営業利益	93	180	△ 87	△ 48.3%	
連単倍率	1.27	1.14	0.13	-	

4. 経常利益・親会社株主に帰属する四半期純利益

(単位:億円、単位未満切捨て)

	2017第2Q	2016第2Q	増減	増減率	摘 要
東邦ガス(単独)	96	176	△ 80	△ 45.4%	
連結経常利益	105	187	△ 81	△ 43.7%	販売量+10、スライドタイムラグ△110、その他+18
連単倍率	1.09	1.06	0.03	-	
東邦ガス(単独)	71	130	△ 59	△ 45.4%	
親会社株主に帰属する四半期純利益※	74	134	△ 60	△ 44.8%	
連単倍率	1.04	1.03	0.01	-	

※単独は「四半期純利益」

5. キャッシュ・フロー

(単位:億円、単位未満切捨て)

	2017第2Q	2016第2Q	増減	摘 要
営業キャッシュフロー	200	198	2	2017:税金等調整前四半期純利益+105、減価償却費+174、仕入債務の減少△60など
投資キャッシュフロー	△ 221	△ 265	44	2017:固定資産の取得△189など
[フリーキャッシュフロー]	△ 20	△ 67	46	
財務キャッシュフロー	34	△ 161	195	2017:有利子負債の増+91、自己株式取得△30、配当金△26など
現金・現金同等物の増減	12	△ 240	253	
現金・現金同等物の期末残高	177	362	△ 184	

6. 財政状態

(単位:億円、単位未満切捨て)

	2017第2Q末	2016期末	増減	摘 要
総資産	5,313	5,329	△ 15	
固定資産	4,374	4,347	27	有形固定資産△48(設備投資+133、償却△171など)、投資有価証券+101など
流動資産	938	981	△ 42	受取手形及び売掛金△64、たな卸資産+28など
負債	2,171	2,261	△ 90	
固定負債	1,447	1,531	△ 83	社債△100、長期借入金+43など
流動負債	723	730	△ 6	支払手形及び買掛金△60、短期借入金△13、1年以内の固定負債+111など
純資産	3,142	3,068	74	親会社株主に帰属する四半期純利益+74、自己株式取得△30、配当金△26など

<参考>財務指標

(単位:億円、単位未満切捨て)

	2017第2Q末	2016期末	増減	摘 要
自己資本比率	59.1%	57.6%	1.5%	
有利子負債残高	1,241	1,149	91	長期借入金+43、CP+50など
D/E レシオ	0.40	0.37	0.03	=有利子負債÷自己資本

【単独決算の概要 2017年度 第2四半期】

1. 取付メーター数・ガス販売量

(単位:千件、百万m³:45MJ/m³)

	2017 第2Q	2016 第2Q	増 減	増減率	摘 要
都市ガス取付メーター数	2,423	2,395	28	1.2%	
家庭用	278	267	11	4.3%	春先の気温が前年に比べ低かった影響などによる増加
工業用	1,169	1,171	△ 2	△ 0.2%	
商業用他	270	265	5	1.9%	需要開発を進めたことなどにより増加
業務用	1,439	1,436	3	0.2%	
他ガス事業者向け	126	118	8	6.4%	卸先への販売量増
ガス販売量計	1,843	1,821	22	1.2%	

2. 売上高

(単位:億円、単位未満切捨て)

	2017 第2Q	2016 第2Q	増 減	増減率	摘 要
ガス事業売上高*	1,301	1,221	80	6.6%	ガス販売量の増加、売上単価の上昇など
営業雑収益*	148	151	△ 2	△ 1.4%	受注工事△0、器具販売△0
附帯事業収益	123	105	17	17.0%	
総売上高	1,574	1,477	96	6.5%	

※ガス事業会計規則の改正により、2016 年度まで「営業雑収益」に含めていた「託送供給収益」を 2017 年度から「ガス事業売上高」に含めている。

3. 収支

(単位:億円、単位未満切捨て)

	2017 第2Q	2016 第2Q	増 減	増減率	摘 要
ガス事業売上高	1,301	1,221	80	6.6%	ガス販売量の増加、売上単価の上昇など
原材料費	682	506	175	34.7%	原油価格上昇・円安影響など
粗利益	618	714	△ 95	△13.3%	
労務費	160	164	△ 3	△ 2.2%	
諸経費	231	247	△ 16	△ 6.7%	修繕費△5、固定資産除却費△4、委託作業費△4 など
減価償却費	153	150	3	2.1%	
営雑・附帯・営業外収支	23	25	△ 2	△ 8.1%	営業雑収支△1、附帯収支△5、営業外収支+4
<参考>固定費	522	537	△ 15	△ 2.8%	=労務費+諸経費+減価償却費-営雑・附帯・営業外収支
経常利益	96	176	△ 80	△45.4%	
税引前四半期純利益	96	176	△ 80	△45.4%	
法人税等・調整額	25	46	△ 21	△45.4%	
四半期純利益	71	130	△ 59	△45.4%	

<参考>原油価格・為替レート

	2017 第2Q	2016 第2Q	増 減	摘 要
原油価格(\$/bbl)	51.4	43.8	7.6	全日本CIF価格
為替レート(円/\$)	111.1	105.3	5.8	TTMレート

4. 財政状態

(単位:億円、単位未満切捨て)

	2017 第2Q 末	2016 期末	増 減	摘 要
総資産	4,568	4,577	△ 9	
固定資産	3,951	3,928	22	有形固定資産△55(設備投資+111、償却△157 など)、投資有価証券+79 など
流動資産	616	648	△ 32	受取手形及び売掛金△55、現金及び預金+26 など
負債	1,862	1,932	△ 69	
固定負債	1,246	1,339	△ 92	社債△100、長期借入金+24 など
流動負債	615	593	22	1年以内に期限到来の固定負債+108、支払手形及び買掛金△49、未払金△47 など
純資産	2,705	2,645	60	四半期純利益+71、自己株式取得△30、配当金△26 など

<参考>財務指標

(単位:億円、単位未満切捨て)

	2017 第2Q 末	2016 期末	増 減	摘 要
自己資本比率	59.2%	57.8%	1.4%	
有利子負債残高	1,178	1,075	102	CP+50、長期借入金+24 など
D/E レシオ	0.44	0.41	0.03	=有利子負債÷自己資本

設備投資(連結ベース)

(単位:億円、単位未満切捨て)

	2017 第2Q	2016 第2Q	増 減	摘 要
供給設備	130	134	△ 4	2017:幹線 12、一般導管 86 など、2016:幹線 10、一般導管 94 など
製造設備他	35	70	△ 35	2017:四日市調整用電源 10 など、2016:知多緑浜工場 No.3 タンク 23 など
単独計	165	205	△ 39	
グループ会社	23	32	△ 8	2017:みなとアクルス、豪州イクシス LNG プロジェクトなど
設備投資額計	189	237	△ 47	

【2017年度見通し】

I. 連結

1. 取付メーター数・ガス販売量

(単位:千件、百万m³:45MJ/m³)

	2017年度	2016年度	増減	増減率	摘要
都市ガス取付メーター数	2,455	2,434	21	0.9%	
家庭用	749	745	4	0.5%	春先の気温が前年に比べ低かった影響などによる増加
工業用	2,455	2,441	14	0.6%	需要開発などによる増加
商業用他	539	534	5	0.9%	需要開発などによる増加
業務用	2,994	2,975	19	0.7%	
他ガス事業者向け	268	254	14	5.2%	卸先への販売量増
ガス販売量計	4,011	3,974	37	0.9%	
<参考>平均気温(°C)	16.5	16.6	△ 0.1	-	

	2017年度	2016年度	増減	増減率	摘要
LPG取付メーター数(千件)	368	363	5	1.5%	
(配送受託件数含む)	485	479	6	1.2%	
LPG販売量(千t)	454	454	0	0.2%	

2. 収支

(単位:億円、単位未満切捨て)

	2017年度	2016年度	増減	増減率	摘要
売上高	4,280	3,904	375	9.6%	
経常利益	250	244	5	2.1%	販売量+10、スライドタイムラグ△60、固定費の減少+28、その他+27
親会社株主に帰属する当期純利益	180	177	2	1.4%	

II. 単独

1. 取付メーター数・ガス販売量

(単位:千件、百万m³:45MJ/m³)

	2017年度	2016年度	増減	増減率	摘要
都市ガス取付メーター数	2,432	2,411	21	0.9%	
家庭用	743	739	4	0.5%	春先の気温が前年に比べ低かった影響などによる増加
工業用	2,410	2,395	15	0.6%	需要開発などによる増加
商業用他	536	531	5	0.9%	需要開発などによる増加
業務用	2,946	2,926	20	0.7%	
他ガス事業者向け	259	245	14	5.8%	卸先への販売量増
ガス販売量計	3,948	3,910	38	1.0%	

2. 売上高

(単位:億円、単位未満切捨て)

	2017年度	2016年度	増減	増減率	摘要
ガス事業売上高*	2,910	2,645	264	10.0%	売上単価の上昇など
営業雑収益*	320	340	△ 20	△ 6.1%	
附帯事業収益	350	260	89	34.5%	
総売上高	3,580	3,246	333	10.3%	

*ガス事業会計規則の改正により、2016年度まで「営業雑収益」に含めていた「託送供給収益」を2017年度から「ガス事業売上高」に含めている

3. 収支

(単位:億円、単位未満切捨て)

	2017年度	2016年度	増減	増減率	摘要
ガス事業売上高	2,910	2,645	264	10.0%	売上単価の上昇など
原材料費	1,520	1,240	279	22.6%	原油価格上昇・円安影響など
粗利益	1,390	1,404	△ 14	△ 1.1%	
労務費	327	329	△ 2	△ 0.8%	
諸経費	536	578	△ 41	△ 7.2%	委託作業費の減少など
減価償却費	325	314	10	3.4%	
営雑・附帯・営業外収支	19	24	△ 5	△ 22.5%	営業雑収支+4、附帯収支△9、営業外収支△0
<参考>固定費	1,170	1,198	△ 28	△ 2.3%	=労務費+諸経費+減価償却費-営雑・附帯・営業外収支
経常利益	220	206	13	6.4%	
税引前当期純利益	220	206	13	6.4%	
法人税等・調整額	65	53	11	20.7%	
当期純利益	155	153	1	1.3%	

<参考>原油価格・為替レート

	2017年度	2016年度	増減	摘要
原油価格(\$/bbl)	55.7	47.5	8.2	全日本CIF価格(1ドル/バレルあたり原材料費は22億円変動<粗利益への影響は6億円>)
為替レート(円/\$)	113.0	108.4	4.6	TTMレート(1円/ドルあたり原材料費は10億円変動<粗利益への影響は3億円>)

下期の前提は、原油価格 60ドル/バレル、為替レート 115円/ドル

設備投資(連結ベース)

(単位:億円、単位未満切捨て)

	2017年度	2016年度	増減	摘要
供給設備	258	282	△ 24	2017:幹線62、一般導管165、2016:幹線50、一般導管182など
製造設備他	105	151	△ 45	2017:四日市調整用電源34、2016:知多緑浜工場No.3タンク52など
単独計	363	434	△ 70	
グループ会社	101	58	42	2017:みなとアクルス、豪州イクシスLNGプロジェクトなど
設備投資額計	464	492	△ 28	